

教授会議事録(案)

日時：平成26年2月12日(火) 14時02分から17時50分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、異動者の紹介があった。

平成26年1月14日(火)開催の定例教授会議事録及びホームページ公開用議事録について、承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 部局長連絡会議・教育研究評議会

1月21日開催の部局長連絡会議・教育研究評議会合同会議について、配付資料に基づき以下のとおり報告があった。

- ①中期目標・中期計画の変更(案)
- ②学内共同教育研究施設等の組織整備構想について
- ③教育を行う特任教員の設置
- ④アドミニストレイティブ・アシスタント制度の導入
- ⑤国立大学法人東北大学と独立行政法人産業技術総合研究所との連携・協力協定改定等について
- ⑥組織変更申請
- ⑦規程の制定
- ⑧運営体制
- ⑨平成26年度政府予算案
- ⑩仙商跡地について
- ⑪早期退職募集制度の運用
- ⑫改正労働契約法を踏まえた対応方針
- ⑬平成26年度大学入試センター試験について
- ⑭学生の懲戒について
- ⑮平成26年度東北大学祭について
- ⑯複合機のセキュリティ状況調査
- ⑰第3回国連防災世界会議の概要
- ⑱ミッションの再定義(途中経過)
- ⑲総務省政策評価・独立行政法人評価委員会からの意見

(2) 研究所長会議

議長から、1月21日に開催された研究所長会議について、説明があった。片平まつりの報告について、共同利用共同研究拠点について、原子分子材料科学高等研究機構・学際科学フロンティア研究所がそれぞれ正規の構成員になったことについてそれぞれ説明があった。

(3) 学生生活協議会

12月から2月までの学生生活協議会について説明があった。学生の保険について説明があり、学生は必ず加入してもらいたいとの報告があった。工学研究科においては、学研災・学研賠ともに加入が義務であるが、情報科学研究科においては、学研賠の加入は任意である旨の説明があり、原則すべての部局で両方に加入するようお願いしたいとの学生生活協議会の方針について説明があった。課外活動施設について、川内には文系の施設、新キャンパスには体育会系の施設となる予定であるとの報告があった。

(4) 国際高等研究教育機構運営審議会運営専門委員会

1月17日に開催された国際高等研究教育機構運営審議会運営専門委員会について、資料に基づき説明があった。学際科学フロンティア研究所の教員採用等について説明があった。

(5) 学術情報整備検討委員会・学術情報資料選定小委員会（合同）

2月6日に開催された標記について、電子ジャーナルの共同購入の一括契約に関して、資金等の問題もあり2015年度からもっとも契約金額の大きなエルゼビアのパッケージ契約を打ち切る方向で検討しているとの報告があった。また利用率の高いもののみを個別契約で残す予定であるとの報告があった。また、教員へアンケートを送付する予定なので、どうしても必要なものについてはそのアンケートに記載の上、提出してもらいたいとの報告があった

(6) 学務審議会

2月3日に開催された学務審議会について、資料に基づき説明があった。

2. 運営会議等報告

(1) 将来計画委員会

将来計画委員会について資料に基づき説明があった。通研の研究領域、それに対応するブレインウェア研究開発施設等施設の構成等について、今回改定案を提示したので報告事項ではあるが議論してもらいたいとの報告があり、協議事項として取扱うこととした。

(2) 研究企画委員会

研究企画委員会について、資料に基づき説明があった。拠点評価結果がS評価だったことによる予算の増額分の使用方法等について説明があった。また、今後の予算についてはどのようになるか不透明であるとの報告があった。

(3) 安全衛生委員会

1月28日に開催された安全衛生委員会について資料に基づき説明があった。学生の保険について、学研災付帯賠償責任保険についても加入してもらいたいとの説明があった。

(4) 建物環境委員会

建物環境委員会について資料に基づき説明があった。敷地の境界とその管理等について説明があった。また、資料の研究所平面図により共通スペース等の説明があった。

議長から、1月に開催された施設部との意見交換会において、新棟の進捗状況については順調にいけば9月竣工であること、その他IT-21センター、2号館の改築等についてそれぞれ説明があった。

(5) IT-21センター

IT-21センター運営委員会について説明があった。クリーンルームスペースの一部を現在、震災対応の一環として学際科学フロンティア研究所に貸与しているが、学際科学フロンティア研究所から震災対応期間が終了後も引き続き貸与してもらいたい旨の依頼があり、光熱水料等を先方が負担の上貸与を了承したいとの説明があった。この件は建物環境委員会において審議することとした。

(6) 学部教務委員会

学部教務委員会について、資料に基づき説明があった。学生相談室、英語教育のレベル認定、アドバイザーのガイドライン等について説明があった。

(7) 電気・情報系進路指導委員会

電気・情報系進路指導委員会について、希望調書等を電気系教務係へ遅れずに提出してもらいたい旨、学生に周知願いたいとの報告があった。また、学生の個別面談について協力願いたいとの報告があった。

(8) 通研学務委員会

通研学務委員会について委員の任期及び構成について議論したとの説明があり、任期については2年、構成については役割等を鑑みて、総務委員会委員の准教授に新たに委嘱したいとの意見があったとの報告があった。その結果、系内学部教務委員会2名、准教授3名（うち2名は総務委員会委員）としたいとの提案があり、審議の結果承認した。

(9) 国際化推進室会議

英文ニューズレターの発刊、来年度の頭脳循環プログラム等について説明があった。

3. COI STREAM について

COI STREAM について、資料に基づき説明があった。今後プロジェクトを推進するにあたり、教員に対して協力依頼があった。

4. 電気通信研究機構について

電気通信研究機構について下記のとおり報告があった。

(1) 1月28日に耐災害 ICT センターとの研究交流会を開催したこと。

5. その他

(1) 受託研究の受入について

議長から、受託研究の受入について資料に基づき説明があった。

(2) 民間等との共同研究の受入について

議長から、民間等との共同研究の受入れについて資料に基づき説明があった。

(3) 研究力分析説明会について

研究力分析説明会の概要について説明があった。内容については、資料に基づき説明があった。通研については、東北大学の中では上位であるとの説明があった。この調査結果について今後の使用方法、目的等の説明があった。また、世界の著名な大学との比較を行うべきであるとの意見があった。

II. 協議事項

1. 教育研究評議員の選出について

(1) 議長から、現教育研究評議員の任期満了に伴う次期教育研究評議員の選出方法について、下記のとおり説明があり選挙を実施した。

①任期は2年であること。

②候補者は専任の教授であること。

③単記無記名投票による選挙を行い、過半数を得た者を当選者とする。

④過半数を得た者がいない場合は、上位2名による決選投票を行うこと。

⑤決選投票の結果、同数の場合はくじ引きとすること。

(2) 1回目の投票の結果、教育研究評議員候補者（任期：平成26年4月1日～平成28年3月31日）を選出した。

2. IT-21 センター長の選出について
次期の IT-21 センター長について IT-21 センター運営委員会より候補者の提案があったことが説明され、審議の結果、承認した。
3. 教員の辞職について
教員の辞職について説明があり、審議の結果承認した。
4. 助教の再任について
助教の再任について説明があった。内容については配布資料に基づき提案があり、審議の結果承認した。
5. 教員の配置換について
教員の配置換について提案があり、審議の結果承認した。
6. 教員の兼務について
議長から、教員の兼務について説明があり、審議の結果承認した。
7. 非常勤研究員の任用について
議長から、非常勤研究員の任用について資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。
8. 平成26年度客員研究室教員について
議長から、平成26年度客員研究室教員について資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。
9. ブレインウェア研究開発施設内規等について
議長から、ブレインウェア研究開発施設内規等について資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。
10. 将来構想委員会について
 - ①議長から、将来計画委員会の報告内容について資料に基づき説明があった。研究部門名称等について種々議論があり、今後さらに意見を収集しつつ検討していくこととした。
 - ②電気情報系将来構想委員会について資料に基づき説明があった。意見がある場合は、連絡してもらいたいとの報告があった。
11. 外部評価及び運営協議会への対応について
外部評価及び運営協議会への対応について資料に基づき説明があった。今後通研としてどのように対応するか検討するとの説明があった。
12. 大学間学术交流協定について
大学間学术交流協定について資料に基づき説明があり、関係部局から撤退することについて審議の結果承認した。
13. 平成26年度委員会等委員について
平成26年度委員会委員について資料に基づき説明があった。種々議論の結果、次回の本教授会において再度審議することとした。

Ⅲ. その他

(1) 平成26年度通研国際シンポジウム開催予定に関する調査について

資料に基づき説明があった。該当がある場合は、3月3日(月)までに、研究協力係まで提出願いたいとの依頼があった

(2) 共同プロジェクト研究発表会について

共同プロジェクト研究発表会について2月27日(木)に開催される旨の説明があり、併せて参加依頼があった。

(3) The 2nd RIEC International Symposium on Brain Functions and Brain Computer について

The 2nd RIEC International Symposium on Brain Functions and Brain Computer について2月21~22日に開催される旨の説明があり、併せて参加依頼があった。

(4) 通研紹介ビデオについて

通研紹介ビデオについて完成したとの報告があった。web上の保存場所等について説明があった。

(5) 平成26年度共同プロジェクト研究の公募について

平成26年度共同プロジェクト研究の公募について2月14日(金)が締切となっているので応募願いたいとの依頼があった。

(6) 次回の開催について

平成26年3月11日(火)14:00から開催することとした。

以 上